

会報 エコネットはんのう

編集・発行 / はんのう市民環境会議

平成18年度定期総会開催

平成18年度定期総会が、6月3日(土)市民会館小ホールにおいて、57名の会員出席の中、開催されました。会長挨拶に続き、来賓にお迎えした沢辺飯能市長、梶田市議会議長のご祝辞の後、議事に移りました。

議事は、平成17年度の事業報告、収支決算の承認に続き、市の機構改革に伴う事務局名の変更による会則の一部改正案及び任期満了による役員の改選案が承認されました。これにより、木川新会長、伊藤新副会長が就任し、新委員が選出されました。また、事業計画案、収支予算案を審議し、全ての議案について原案どおり承認されました。

平成18年度における活動テーマは、「活動の環を広げよう」です。他団体との情報交換や交流を進め、より多くの方と活動を共にし、環境をよくしていく為の活動を広げていきます。

会場の小ホールロビーに展示コーナーを設け、各部会に関係する旬な情報を提供しました。今後も、いろいろな方法で、いろいろな情報を提供できるようにしていきたいと思います。



○新役員の選出

・運営委員 17名

会 長 木川一男(市民)

副会長 伊藤知夫(市民)

副会長 岡部重信(団体・飯能市自治会連合会)

委 員 高沖義則(市民) 服部融亮(市民) 田中聡憲(市民)

南林さえ子(駿河台大学) 沼崎修一(飯能商工会議所)

細田浩司(飯能青年会議所) 山崎英夫(飯能市商店街連盟)

須田晴彦(西川広域森林組合) 古谷忠洋(飯能市農業青年会議所)

浅野正敏(天覧山・多峯主山の自然を守る会)

鵜田節男(飯能市合併処理浄化槽組合) 齋藤 実(有飯能清掃センター)

内海和夫(新電元工業株) 町田 晋(株丸広百貨店飯能店)

・監 査 2名

早瀬あかね(市民)

間辺元幸(市民)

○事業計画・予算の概要

(1) 事業計画

本会と同様の活動を行っている団体との連携を図るため、「活動の環を広げよう」をテーマに活動を進めます。

各専門部会が開催する勉強会、観察会等への参加は自由です。興味や関心のあるものに随時ご参加ください。いろんな方といろんな交流を図りましょう。

(2) 収支予算

今年度の収支予算を134万円とし、全体及び部会の活動や会報の発行、イベント等を開催します。

活動報告(3月~6月)

《地球環境部会》

3月上旬、市内でレジ袋を配布する量販店70店舗を対象に、各店舗の「環境に対する取り組み」状況について、アンケート調査を行いました。初めてのフィールドワークでしたが、各店舗を訪問して「はんのう市民環境会議」の紹介PRとアンケート調査に対する協力をお願いをしました。4月中旬までに、約半数の32店舗から回答が集まりました。この結果は、今年度の活動の中で全体をまとめて公表し、次の活動に結び付けてゆく予定です。この他に月例の部会懇談会を以下の通り開催しました。

- ・3月18日(土)部会懇談会開催(場所:富士見公民館)(7名参加)

平成18年度の「部会活動計画」について、みんなで話し合いました。平成17年度の活動結果を総まとめして、次年度に引継ぐ内容と新たな課題を整理し、活動原案を作成しました。次回、更に内容を精査して活動計画に仕上げることにしました。

- ・4月15日(土)部会懇談会開催(場所:富士見公民館)(8名参加)

市内各店舗から回収した「環境に対する取り組み状況」のアンケート結果を、全員で目通して現状を把握すると同時に、今後の取り組み方などについて話し合いました。アンケートのまとめ方やアンケート結果の周知方法、各店舗との協働体制などについて、種々の意見が出され、18年度の活動テーマに継続することになりました。

- ・5月13日(土)部会懇談会開催(場所:中央公民館)(6名参加)

3月に作成した平成18年度の「部会活動計画」について、みんなで話し合いました。活動のテーマやその内容については、ほぼ原案通り「定期総会」に提案することにしました。この中で、活動を更に活性化するためには、会員の拡大と部会参加者の増大が不可欠であり、これの対策を3部会共通の課題として、早急に取り組む必要性を全員で再確認しました。

《自然環境部会》

自然環境部会では、自然観察会とともに、定例勉強会を開催しました。

- 定例会 3月25日(土)(場所:富士見公民館 13名参加)

- ・環境マップづくりについて

- ・平成18年度事業計画について(飯能の自然遺産計画、シンボルマークやキャラクター創設案ほか)

- ・最近の問題、情報提供(不審者、不法投棄) ・桜の森計画のその後について

- 自然観察会「さくら、さくら、山桜の巻」 4月9日(日)(場所:天覧山他 18名参加)

会員である天覧山・多峯主山の自然を守る会との共催により、山桜が満開の天覧山から多峯主山を散策し、里山の春を満喫しました。

- 勉強会 4月22日(土)(場所:富士見公民館 9名参加)

- ・平成18年度事業計画について(3部会合同会議の提案、名栗地区での観察会ほか)

- ・天覧山周辺の環境について（看板設置、横断歩道復帰等）
- ・エコツアーについて
- ・情報伝達の方法について
- ・里山の保全について
- ・桜の森計画について

○自然観察会「新緑の多峯主山を歩く」の巻

5月14日（日）（場所：多峯主山周辺 12名参加）

森林インストラクターの案内で、植物を中心とした説明を聞きながら、新緑の天覧山から多峯主山を散策しました。

○勉強会 5月27日（土）（場所：富士見公民館 10名参加）

- ・総会準備について
- ・環境講座案について「武蔵野の自然と人の関わり」というテーマの提案
- ・マップづくりの具体的な検討
- ・桜の森のその後について
- ・森林文化都市宣言における19年度の事業提案について

《生活環境部会》

○環境井戸端会議 3月25日（土）、4月22日（土） 場所：飯能幼稚園

生活環境をはじめ様々な環境について会員相互の意見交換を行い、環境情報の意見交換などを行いました。残念ながら両日とも参加者が少なかったため、今後の生活環境部会について意見交換を行いました。

- 一、「生活環境」は「地球環境」「自然環境」と内容は同じであるので、単体としての活動が明確ではない。
- 一、初期に出席された会員も、「生活環境部会」での活動の目的の違いから参加いただけず、最近は出席者が少なく会議としてなりたない。
- 一、「生活環境」と一言で表すが、内容的には多岐に渡り活動を絞り込むのは難しい。
- 一、運営として「はんのう市民環境会議」の全体会を開催後、分科会として各部会に分かれての活動がよいと思う。

《部会合同会議》

3部会合同会議 6月24日（土） 富士見公民館 15名参加

自然環境部会で開催している「定例会議」を3部会合同で開催しました。各部会が今年度計画している事業に対し、様々な角度からの意見が出され、より深い議論ができました。今後も、部会合同で会議を開催していきたいと思います。

○映像を使っの最新エコツアー報告 講師：市エコツーリズム推進室職員

<生活環境部会>

- ・ドイツのごみ資源活用の取り組みについて
- ・石けんづくりについて

<地球環境部会>

- ・エコライフデー、レジ袋、こどもエコクラブなど

<自然環境部会>

- ・森林文化都市宣言と山間地域振興計画について
- ・花のまちづくり事業について

この会議が桜の森について唯一の議論の場であったので、今後は行政の担当者に出席を求め、話し合いの場としていくべきとの意見が出されました。また、会議をより活性化するため、会員の増強を図るべきとの意見も出されました。



《全体事業》

飯能新緑ツーデーマーチ 5月20日、21日

主催：飯能市ほか

第4回の開催となったツーデーマーチへ本会も協力いたしました。4つのウオーキングイベントの中のクリーンウォークのブースをまかせ、中学生ボランティアと一緒にウオーカーへゴミ袋などの配布を行いました。

また、会場の清掃作業やウオーカーが収集したごみの分別作業などを行いました。



環境映画会「デイ・アフター・トゥモロー」上映

6月3日(土) 市民会館小ホール

主催：はんのう市民環境会議、飯能市

6月の環境月間に合わせ、環境への意識を高めてもらうため、市との共催により環境映画会を開催しました。地球温暖化がもたらす異常気象により、世界が崩壊していく映画に、身近に起こりうる大型台風の上陸や集中豪雨などを重ね合わせて、鑑賞された方が多かったようでした。

会場ロビーには、本会の活動PRのため全体及び部会の活動報告のほかに、今話題の「風呂敷」なども展示しました。



約250人の方が鑑賞されました



風呂敷の展示
用途に応じ
いろいろな
縛り方を紹介

編集後記：7月に入れば梅雨明けは間近で、暑い夏はもうすぐです。昨年の流行語大賞になった「クールビズ」は、今年の夏も健在で国を挙げて“夏の軽装”や“冷房温度28度以上”などを提唱し、地球温暖化防止を呼びかけています。この中で、昔ながらのスダレの活用や打ち水が見直されていますが、我が家では昨年からの“緑の日よけ作戦”を実施しています。窓の外側に二階まで届く支柱を立て、そこにネットを張ってゴーヤと胡瓜をからませます。どちらも成長が速く、1ヶ月もすれば緑の葉が窓全面を覆ってくれます。スダレよりも断熱効果が高く、見た目も涼しげです。それに何よりも嬉しいのは、自家栽培の新鮮野菜が手に入ることです。市販品に比べれば形や大きさは不揃いですが、有機・無農薬栽培で、味では負けません。今年の夏も「ゴーヤーチャンプルー」で、暑さを乗り切りたいと思っています。会員の皆様も、暑さに負けずご自愛のほどお祈りいたします。

(広報委員長：伊藤知夫)

不法投棄防止活動 6月中

ステッカーを作製し、事業所や自治会の方にご協力いただき、車両に貼付、啓発活動を行いました。



はんのう市民環境会議事務局

飯能市環境部環境緑水課環境推進担当

住所 〒357-8501 飯能市大字双柳1-1

電話 042(973)2111(内線232)

ファクス 042(974)6770

Eメール kankyo@city.hanno.saitama.jp

7 月、8 月の活動予定



部会の 7 月、8 月の予定をご案内します。皆さんの参加をお待ちしています。

申込みが必要な会議などは、資料作成の都合等がありますので、ご面倒ですが事務局までご連絡をお願いいたします。

《 7 月 》

22 日（土） 自然環境部会・地球環境部会合同会議

時 間：午後 7 ～ 9 時（要申込み、7 月 20 日までに環境緑水課へ）

場 所：富士見公民館 2 階和室（住所：双柳 1 - 16【市役所北側】）

内 容：定例勉強会 山間地域振興計画、花のまちづくり事業について市の職員を招いての勉強会 今後の部会運営について

申込み：希望者は、電話、ファクス等で市役所環境緑水課までお申込みください。

その他：参加者は、当日、富士見公民館にお集まりください。

地球環境部会長は今年度より鵜田節男氏となりました。

《 8 月 》

6 日（日） 自然環境部会

時 間：午前 9 時 30 分～午後 2 時 00 分（雨天中止）（申込不要、直接集合場所へ）

集合場所：市民会館北側 中央公園トイレ付近

内 容：自然観察会「水と遊ぼう」の巻 自然観察指導員の案内により、川にすむ生物や川岸の植物の観察をしながら、名栗川の清流をゆっくり歩きます。

持ち物：弁当、水筒、筆記用具、川の中を歩ける服装で（ぬれてもいい運動靴）

参加費：保険料等 1 人 300 円

共 催：天覧山・多峯主山の自然を守る会

26 日（土） 自然環境部会・地球環境部会合同会議

時 間：午後 7 ～ 9 時（要申込、8 月 24 日までに環境緑水課へ）

場 所：富士見公民館 2 階 第 2 学習室（市役所北側）

内 容：定例勉強会 18、19 年度の計画づくり、協力者と役割について

申込み：希望者は、電話、ファクス等で市役所環境緑水課までお申込みください。

その他：参加者は、当日、富士見公民館にお集まりください。

エコ・トピックス

今年も“クールビズ”の呼びかけにより、冷房温度を上げ、二酸化炭素の排出抑制に貢献しようという活動が行われています。

環境省が昨年調査したところ、この活動をきっかけに冷房温度の設定を上げたと回答した人が、全体の 3 割以上もあり、46 万トンの二酸化炭素削減につながりました。この数字は、100 万世帯の一ヵ月分の二酸化炭素排出量に匹敵します。

また、報道によりご承知の方も多いと思いますが、今年は“風呂敷”が注目されています。日本でごみになるレジ袋は 1 年で約 60 万トンといわれ、レジ袋を含めた包装材や容器は、家庭ごみの 6 割以上を占めています。

風呂敷を見直し活用することで、国民の意識を高め、過剰包装を少なくすることを目的としています。小池環境大臣デザインの「もったいないふろしき」をはじめ、賛同された著名人がデザインした風呂敷が販売され、活用が広がっています。

どちらも一人ひとりの行動は小さなものですが、みんなで一丸となって取り組めば、大きな成果となります。他の事もできることから始めましょう。

環境月間事業協力団体一覧

「不法投棄は許しません！」ステッカー貼付協力団体

	事業所・団体名	所在地	枚数
1	飯能整形外科病院	東 町	6
2	新電元工業(株) (黒米工業)	南 町	6
3	(株)丸広百貨店飯能店	柳 町	5
4	(株)間辺測量	栄 町	4
5	(株)小谷野水道設備	芦荻場	4
6	西武ガス(株)	双 柳	4
7	(株)文化新聞社	柳 町	6
8	国際興業(株)	柳 町	2 0
9	西武バス(株)	美杉台	2 2
10	(株)町田木材	下名栗	4
11	(有)飯能清掃センター	南 町	1 6
12	ときたサービス(有)	上 畑	6
13	久須美自治会	久須美	4
14	小瀬戸自治会	小瀬戸	2
15	川寺東自治会	川 寺	1
16	飯能市役所 (公民館ほか)	双 柳	9 0
協力団体数 1 6 団体 配布枚数 2 0 0 枚			

環境月間清掃活動協力団体

	事業所・団体名	所在地	実施日等
1	新電元工業(株)	南 町	6 / 2 1
2	(株)丸広百貨店飯能店	柳 町	6 / 5
3	(有)飯能清掃センター	南 町	6 / 7 大河原～下畑
4	西松建設(株)	東京都港区	6 / 1 6 柳町工事現場
5	駿河台大学	阿 須	6 / 1 5 要害沢川
6	(株)ニッソー冷熱製作所	双 柳	6 / 1 1 参加申込み
7	小岩井自治会	小岩井	"
8	小瀬戸自治会	小瀬戸	"
9	久須美自治会	久須美	"
協力団体数 9 団体			